

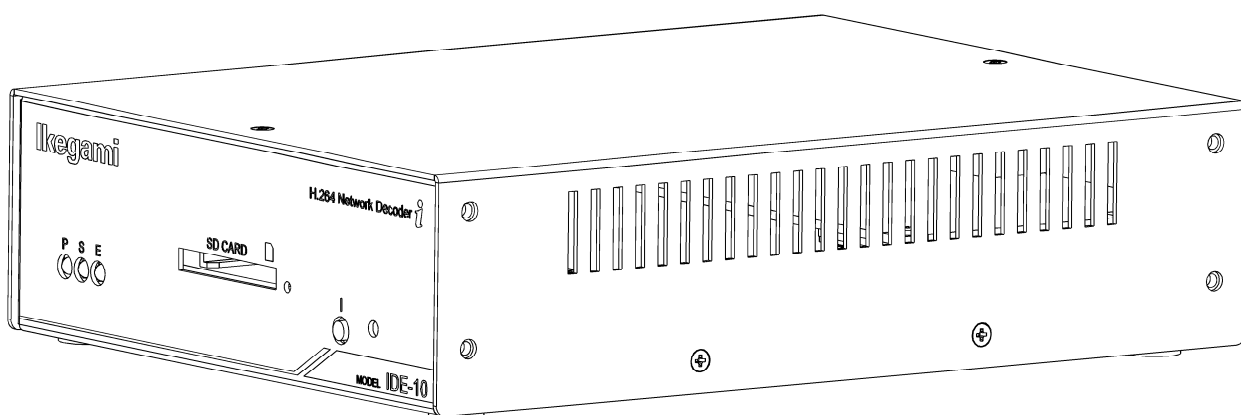
取扱説明書

(導入編)

H.264ネットワークデコーダ

MODEL

I D E - 1 0



Ikegami
池上通信株式会社

安全上のご注意 (必ずお守りください。)

安全に正しくお使いいただくために

ご使用前にこの「安全に正しくお使いいただくために」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

お読みになった後はいつでも見られる所に保管してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

- お買い上げになった機器に当てはまらない注意事項もありますが、ご了承ください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。

図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。

図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

安全上のご注意 (必ずお守りください。)



警告

使用上の注意



- 本機のケース・裏パネル等はずさない！
内部には高圧の部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店または営業マンにご依頼ください。



- 本機の上に水などの入った容器を置かない！
こぼれて中に入ると、火災・感電の原因になります。



- 本機の上に小さな金属物を置かない！
中に入ると、火災・感電の原因となります。



- 表示された電源電圧以外は使用しない！
火災・感電の原因となります。



- 本機に水が入ったり、ぬらしたりしない！
火災・感電の原因になります。雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。



- 本機の開口部から金属物や燃えやすいものなどの異物を差し込まない！落とし込まない！
火災・感電の原因となります。



- 電源コードを傷つけない！加工しない！無理に曲げない！ねじらない！引っ張らない！加熱しない！
コードが破損して火災・感電の原因となります。



- 本機を改造しない！
火災・感電の原因となります。



- 風呂、シャワー室などの水場では使用しない！
火災・感電の原因となります。



- 雷が鳴り出したら、同軸コネクタ／ケーブルや電源プラグに触れない！
感電の原因になります。



- 指定された消費電力 (W) を越える装置は接続しない！
火災の原因となります。本機のACアウトレットが供給できる電力(W)はACアウトレット付近または取扱説明書に表示してあります。

安全上のご注意 (必ずお守りください。)

設置について



警告



- 不安定な場所に置かない！

落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。



- 電源コードの上に重いものを置かない！本機の下敷きしない！
コードが傷ついて、火災・感電の原因になります。コードの上を敷物などで覆うと、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。



- 水場に設置しない！

火災・感電の原因となります。



- 指定された機器以外とは接続しない！

火災・感電の原因となります。



- 本機の固定は工事専門業者に依頼を！

本機を固定する場合は、指定された方法できちんと固定しないと、落ちたり、倒れたりして、火災・感電・けがの原因になります。特に、壁や天井に固定する場合は、必ず工事専門業者にご依頼ください。なお、取付け費用については、販売店または営業マンにご相談ください。

異常時の処理について



- 煙が出ている、変なおいや音をするなどの異常状態の場合は、
すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して、販売店または営業マンに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



- 本機の内部に水などが入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業マンにご連絡ください。



- 本機の内部に異物が入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業マンにご連絡ください。

安全上のご注意 (必ずお守りください。)

異常時の処理について



警告



- 本機が故障した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業マンに修理をご依頼ください。



- 本機を落したり、ケースが破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業マンにご連絡ください。



- 電源コードが傷んだ（芯線の露出・断線など）場合は、交換を依頼する！

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業マンに交換をご依頼ください。

乾電池について



- 機器使用の乾電池を、お子様の手の届くところに置かない！
電池はお子様の手の届かない所に置いてください。万一、飲み込んだ場合は医師に相談してください。

使用上の注意



注意



- 本機に乗らない！
倒れたり、こわれたりしてけがの原因になることがあります。



- 本機の上に重いものを置かない！
バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因になることがあります。



- 移動させる場合は、必ず電源スイッチを切り、プラグを抜き、機器間の接続ケーブルをはずす！
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



- 長期間使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く！
火災の原因となることがあります。

安全上のご注意 (必ずお守りください。)

使用上の注意



注意



- 専用ACアダプタ以外は使用しない！

定格外のACアダプタを使用すると、火災・感電の原因になることがあります。



- レンズで太陽・照明などをのぞかない！

強い光が目にあたると視力障害を起こすことがあります。

設置について



- 湿気やほこりの多い場所に置かない！

火災・感電の原因となることがあります。



- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気が当たる場所に置かない！

火災・感電の原因となることがあります。



- 本機の通風孔をふさがない！

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。

本機を仰向けや横倒し、逆さまにする。風通しの悪い狭い所に押し込む。じゅうたんや布団の上に置く。テーブルクロスなどを掛ける。



- 電源コードを熱器具に近づけない！

コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない！

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない！

感電の原因となることがあります。

乾電池について



- 指定以外の乾電池は使用しない！

乾電池の破裂・液もれにより、火災・けが・周囲を汚損する原因となることがあります。

安全上のご注意 (必ずお守りください。)

乾電池について



注意



- 新しい電池と古い電池を混ぜて使わない！

乾電池の破裂・液もれにより、火災・けが・周囲を汚損する原因となることがあります。



- 乾電池は極性 (+, -) を正しくつなぐ！

間違えると、乾電池の破裂・液もれにより、火災・けが・周囲を汚損する原因となることがあります。



- 乾電池を分解・加熱しない！火中・水中に投げ入れない！

ショートや破裂・液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。

お手入れについて



- お手入れの際は安全のため、スイッチを切り電源プラグを抜く！

感電の原因となることがあります。



- 1年に一度くらいは、販売店または営業マンに内部の掃除の相談を！

本機の内部にほこりがたまったまま使用し続けると、火災・故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店または営業マンにご相談ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

はじめに

このたびは本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本機の機能を十分に理解して頂くため、必ずご使用の前に、この取扱説明書をお読み頂き正しくお使いいただきますようお願いいたします。

取扱い上のご注意

取扱い上のご注意

衝撃や振動は故障の原因となりますので取扱いには十分ご注意ください。

1. 設置場所と取扱いについて

- ◇設置工事の際は、必ず機器に電源を供給せずに行ってください。
- ◇ケースは絶対に開けないでください。内部には精密部品が入っており、故障や事故の原因になります。
- ◇周囲温度は定格内、非結露の場所で使用してください。
- ◇本体の通風孔をふさいだり、覆ったりしないでください。
- ◇電源電圧は定格内で使用してください。
- ◇衝撃や振動は、キズや故障の原因になりますので、取扱いには注意してください。
- ◇直射日光や暖房などの強い熱のあたる場所には設置しないでください。
- ◇強力な磁界や強い電波のある場所には設置しないでください。
- ◇電源を入れたまま本機を移動させないでください。

2. 著作権、個人情報保護について


- ◇著作権を有する映像や個人情報保護に相当する映像のお取扱いには、十分注意して下さい。

付属品をご確認ください

	数量
◇ACアダプタ	1
◇ゴム脚	4
◇取扱説明書（導入編）	1
◇保証書（本書内）	1

目次

安全上のご注意  警告

安全上のご注意  警告

はじめに

取扱い上のご注意

付属品をご確認ください

目次

1. 概要	1
2. 特長	1
3. 各部の名称と機能	2
3-1. フロントパネル	2
3-2. リアパネル	3
4. 基本接続方法 LANケーブルの接続	4
4-1. PCと直接接続する場合	4
4-2. イーサネット (HUB)に接続する場合	5
5. 応用接続方法 入出力端子の接続／RS-485の接続	6
5-1. 端子台1 (I01～I02端子) の接続	6
5-2. 端子台1 (RS-485) の接続	7
6. 応用接続方法 RS-232Cの接続／音声の接続	8
6-1. RS-232Cの接続	8
6-2. 音声の接続	8
7. PCを設定する IPアドレスとインターネットエクスプローラの設定	9
7-1. IPアドレスの設定	9
8. 本機の電源を入れる	12
9. 本機とPCを接続する	12
10. 本機を設定する IPアドレス他の設定	13
11. 故障かな?と思ったら	14
12. 仕様	15
13. 外観図	16
14. 保証とアフターサービス	17

1. 概要

本機は、H. 264 ネットワークカメラ／ネットワークエンコーダで圧縮されネットワーク配信された映像と音声を伸張し、従来の監視用モニタに表示するためのコンポジット映像を出力する PoE 対応のネットワークデコーダ（ボックスタイプ）です。メガピクセルカメラの映像もダウンコンバートして出力することができます。既存の監視カメラシステムに接続し、システムを容易にネットワーク化することができます。

2. 特長

(1) 高画質対応

本機は H.264 ハイプロファイルを採用していますので高画質な映像で監視することができます。

(2) 最大60台カメラ登録可能

本機1台でカメラを最大60台まで登録することができます。

(3) 自動再接続対応

映像が途切れても自動で再接続します。

(4) 弊社製メガピクセルカメラの映像をダウンコンバートして出力可能

弊社製メガピクセルカメラの映像をダウンコンバートしてモニタへ出力することができます。

(5) I/O機能

本機と接続中のカメラ、ネットワークデコーダ、外部機器等の間で接点信号の受け渡しができます。無電圧接点入力すると接続先でオープンコレクタ出力されます。

(6) 外部機器制御機能

ネットワーク経由の制御データを RS-232C、RS-485 へ変換し、外部機器を制御することが可能です。また、外部機器からの RS-232C、RS-485 制御データをネットワーク経由で送信することも可能です。

(7) 保 守

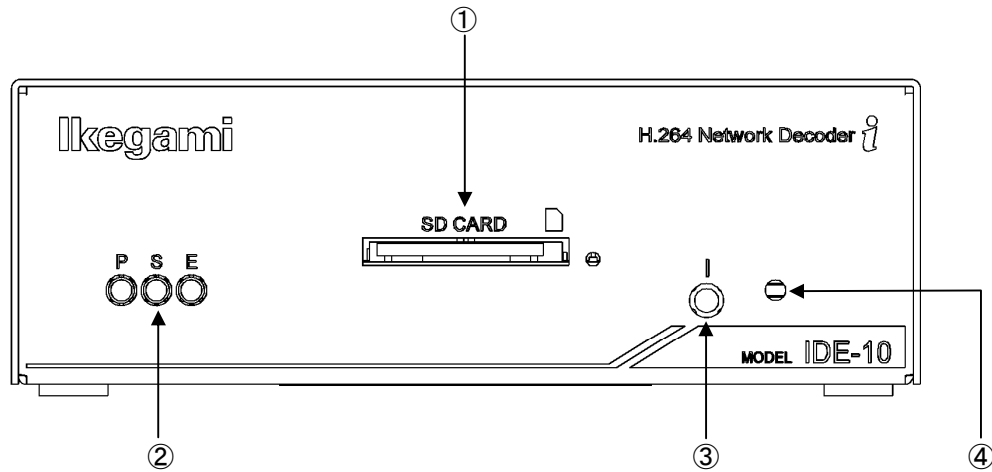
ネットワーク経由にて、本機のソフトウェアバージョンアップや自己診断による保守をすることができます。

(8) PoE対応

電源を取りにくい場所などでは PoE 対応の HUB などからイーサネットケーブルを経由して電源供給することができます。

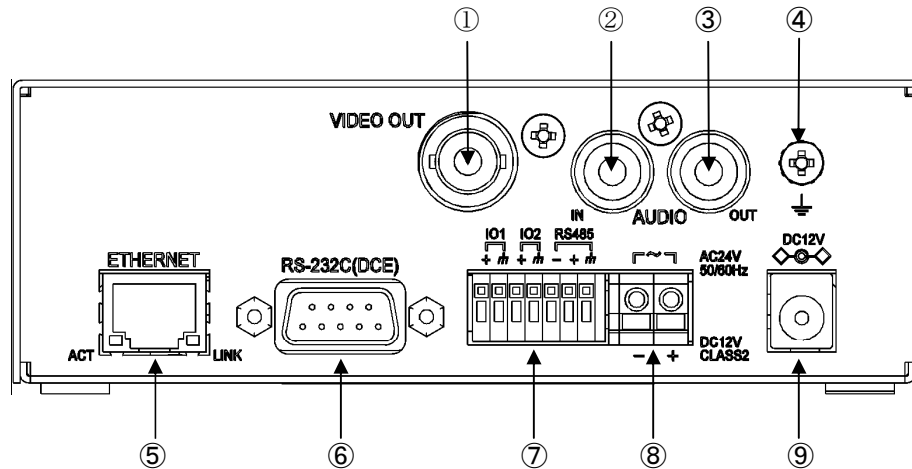
3. 各部の名称と機能

3-1. フロントパネル



- ① SD CARD …………… SDカードを挿入できます。SDHCカードにも対応しています。
- ② LED表示
 - P (緑) …………… 電源がONの時に点灯します。
 - S (橙) …………… 本機が動作している時に点灯または点滅します。
 - E (赤) …………… エラー発生時に点灯または点滅します。
- ③ 設定INITスイッチ …… 電源が供給されているときに押すと、設定データを工場出荷状態に戻すことができます。
その場合、IPアドレスなどの再設定が必要となります。
- ④ INITスイッチ …………… ファームウェア・設定データを工場出荷状態に戻すことができます。
その場合、IPアドレスなどの再設定が必要となります。
詳細は、取扱説明書（応用編）をご覧ください。

3-2. リアパネル



- ① VIDEO OUT……………本機で伸張した映像を出力します。
- ② AUDIO IN…………… 音声を入力します。
- ③ AUDIO OUT ……… 音声を出力します。
- ④ アース端子……………安全のために接地して下さい。
(専用ネジ)
- ⑤ ETHERNET……………LANケーブル (カテゴリ5以上) を配線します。PoEに対応しています。
- ⑥ RS-232C …………… RS-232C通信が可能です (DCE) 。
- ⑦ 端子台1
 - IO1 …………… ノーマリオープンの無電圧接点入力またはオープンコレクタ出力です。インターネットエクスプローラから、入出力設定画面でコントロール入出力(※1)機能を設定できます。
 - IO2 …………… IO1と同様です。
 - RS-485…………… 弊社のI-LAN対応機器との通信が可能です。
- ⑧ 端子台2…………… DC12VまたはAC24Vを入力します(通常は使用しません) (※2)。
PoEと同時に電源供給した場合、先に電源供給している電源が優先されます。
- ⑨ 電源…………… 付属のACアダプタを接続します(※2)。
PoEと同時に電源供給した場合、先に電源供給している電源が優先されます。

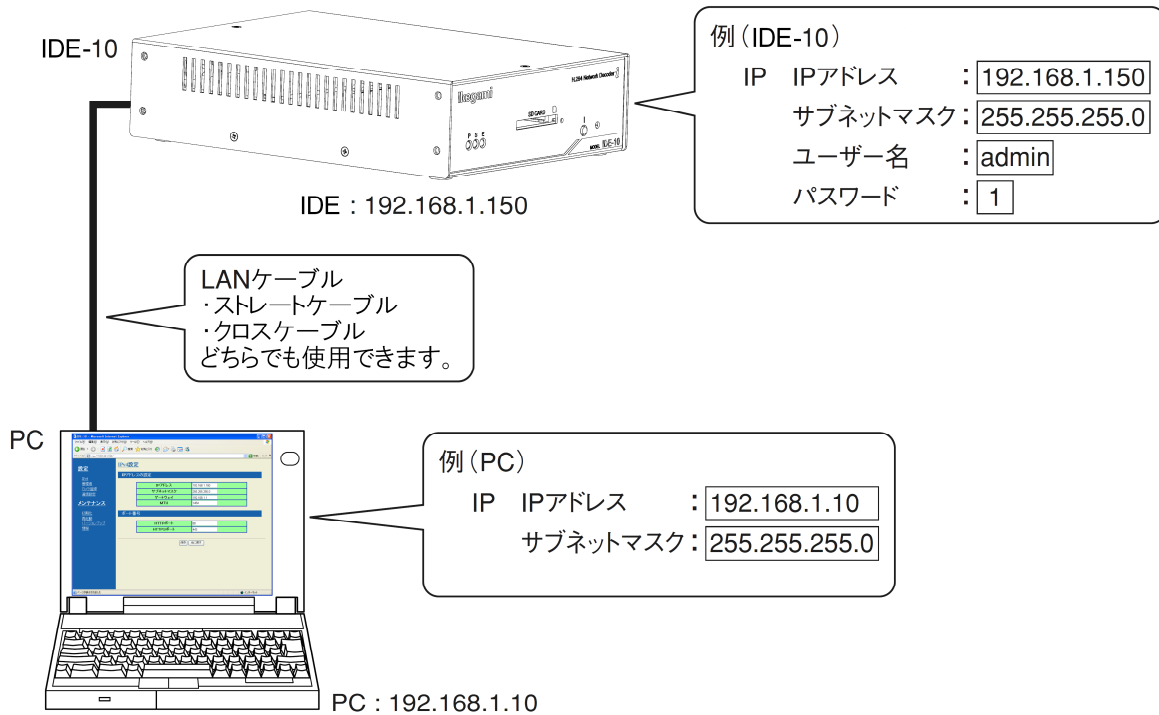
※1 コントロール入出力は本機をネットワークエンコーダ (IEN-10) に接続した場合に、LAN経由で機器間での接点の送受信ができます。

※2 ⑧の端子台2と⑨の電源 (ACアダプタ) を同時に使用しないでください。

4. 基本接続方法 LANケーブルの接続

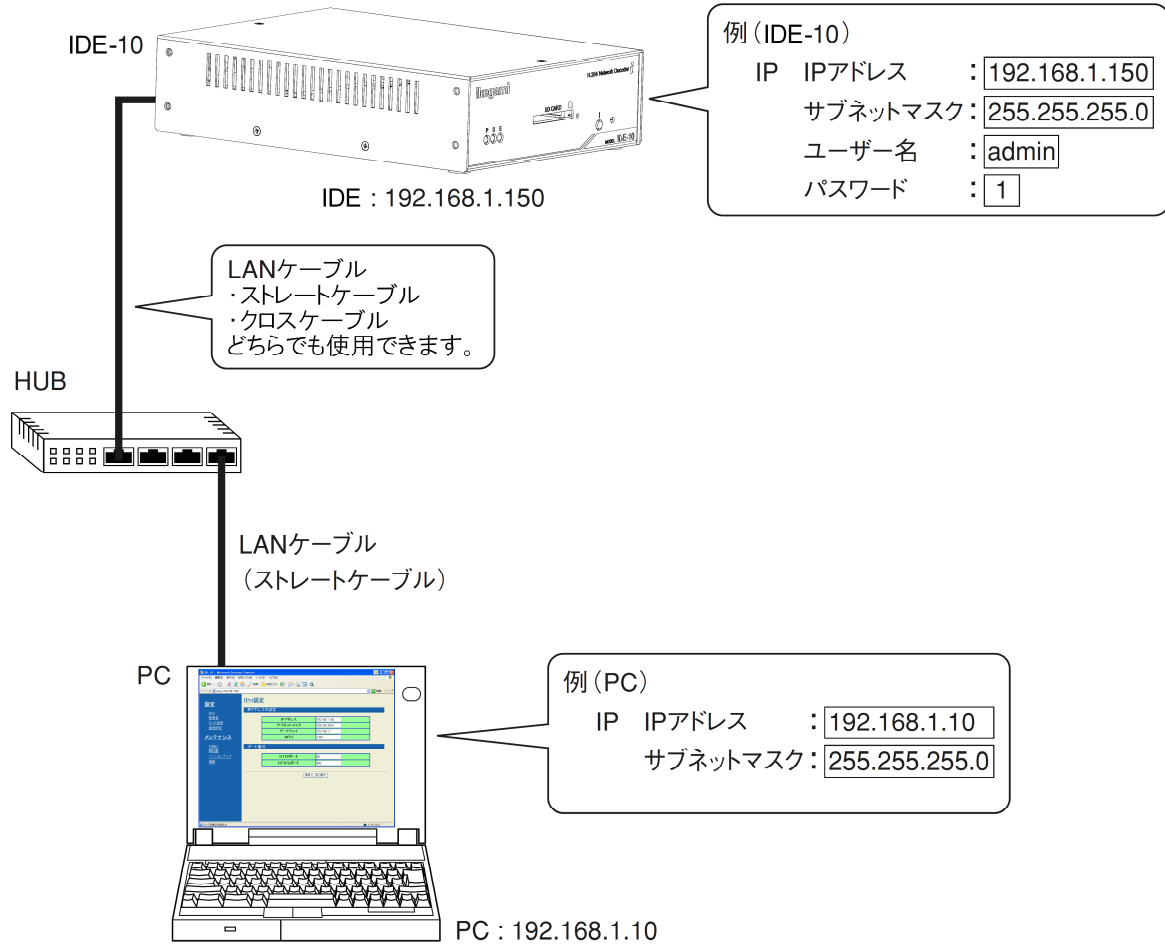
4-1. PCと直接接続する場合

カテゴリ5以上のLANケーブルを使用してください。



4-2. イーサネット(HUB)に接続する場合

カテゴリ5以上のLANケーブルを使用してください。



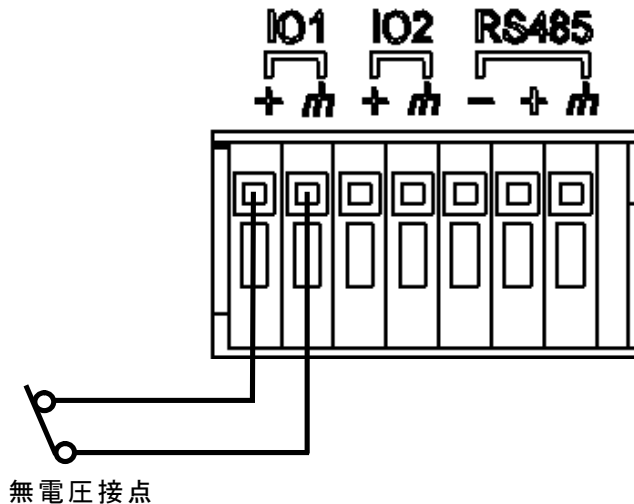
5. 応用接続方法 入出力端子の接続／RS-485の接続

5-1. 端子台1 (IO1～IO2端子) の接続

本端子は入力または出力端子として使用します。
本機に電源が供給されていないことを確認してから接続してください。

入力端子として使用する場合

■ 接続例

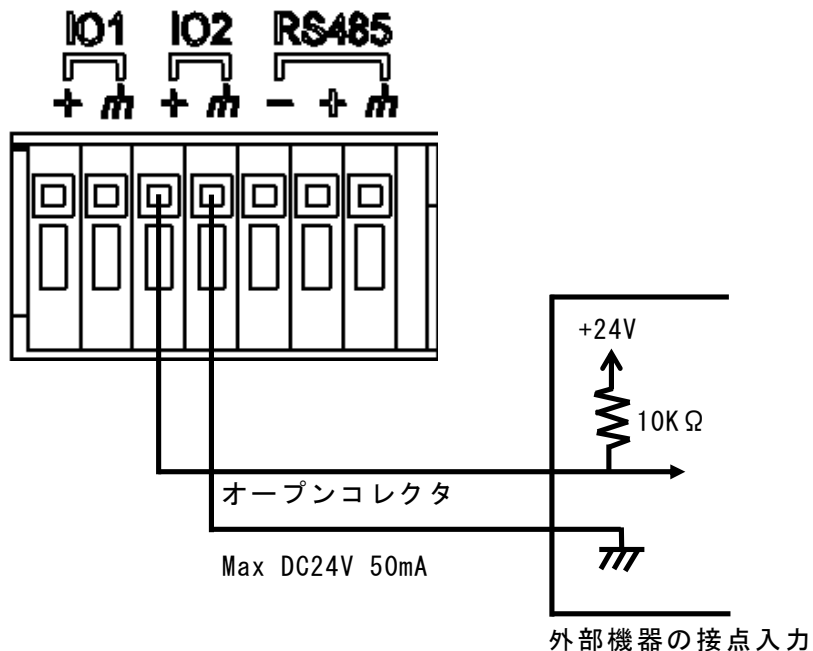


■ 動作

- ・ 入出力設定画面にて設定した機能で動作します。
- ・ 詳細は、取扱説明書（応用編）をご覧ください。

出力端子として使用する場合

■ 接続例



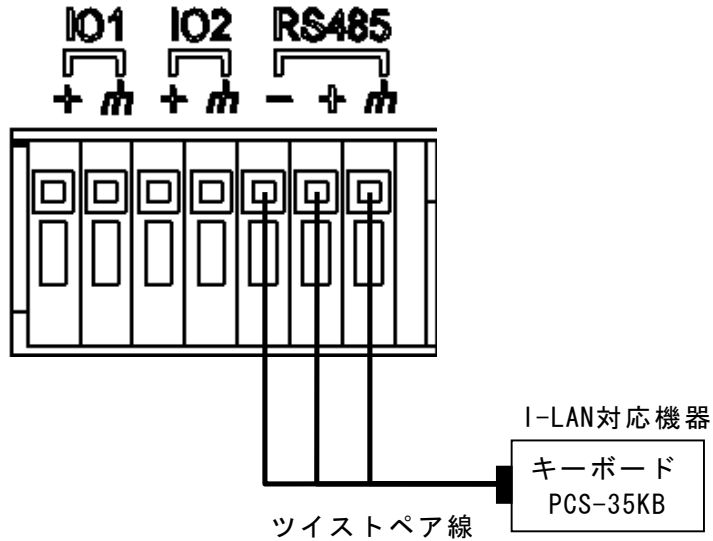
■ 動作

- ・ 入出力設定画面にて設定した機能で動作します。
- ・ 詳細は、取扱説明書（応用編）をご覧ください。

5-2.端子台1 (RS-485) の接続

本機に電源が供給されていないことを確認してから接続してください。

■接続例



■RS-485制御

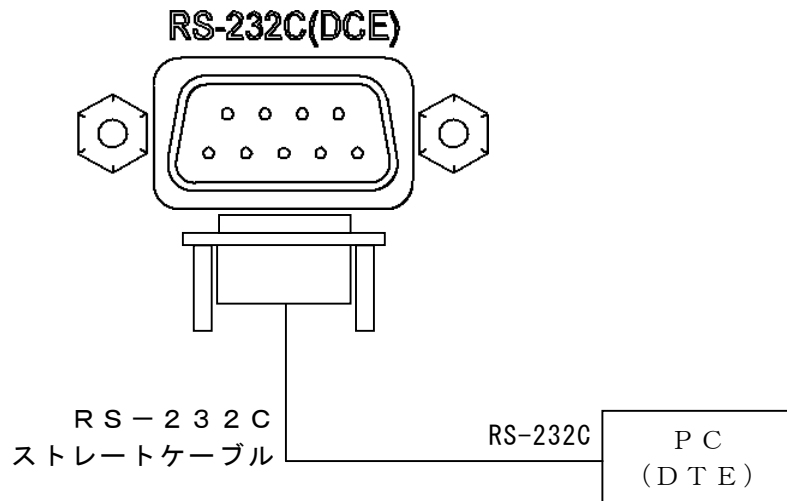
- ・本機に接続したキーボード(PCS-35KB)などからネットワークエンコーダに接続しプリセットドームカメラなどを制御することができます。
- ・詳細は、取扱説明書（応用編）の「RS-232CやRS-485で通信する」をご覧ください。
- ・弊社製I-LAN対応機器と接続し、プリセットドームカメラなどをクライアントPCのインターネットエクスプローラから制御することができます。
- ・カスタマイズによりご指定のRS-232C対応機器と接続し、クライアントPCから制御することができます（有償となりますので弊社営業にご連絡お願いいたします）。
- ・詳細は、取扱説明書（応用編）をご覧ください。

6. 応用接続方法 RS-232Cの接続／音声の接続

6-1. RS-232Cの接続

本機に電源が供給されていないことを確認してから接続してください。

■接続例



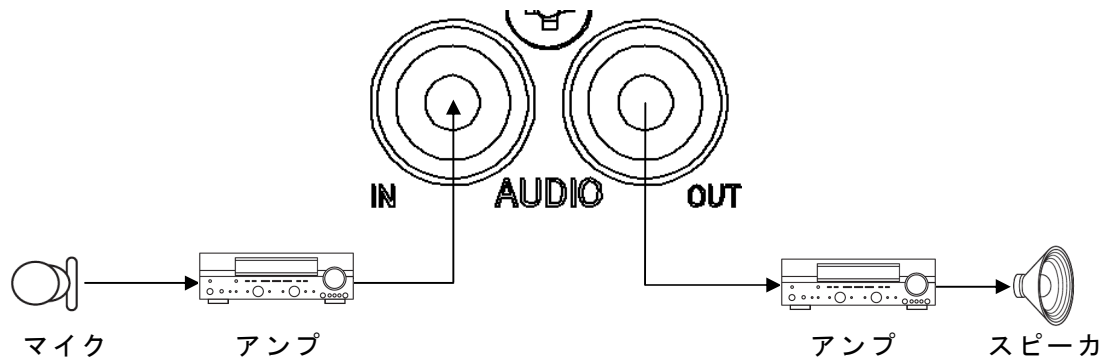
■RS-232C制御

- ・本機に入力されたRS-232CコマンドをLAN経由でネットワークエンコーダに送信し、パン、チルトなどの外部機器を制御することができます。
- ・カスタマイズによりご指定のRS-232C対応機器と接続し、クライアントPCから制御することができます（有償となりますので弊社営業にご連絡お願いいたします）。
- ・詳細は、取扱説明書（応用編）をご覧ください。

6-2. 音声の接続

本機に電源が供給されていないことを確認してから接続してください。

■接続例



■音声

- ・ネットワークカメラ／エンコーダから受信した音声スピーカーへ出力します。
- ・詳細は、取扱説明書（応用編）をご覧ください。

7. PCを設定する IPアドレスとインターネットエクスプローラの設定

本機と接続する前に、IPアドレスとIE（インターネットエクスプローラ）の設定を変更します。（既存のネットワークから切り離して設定してください。）

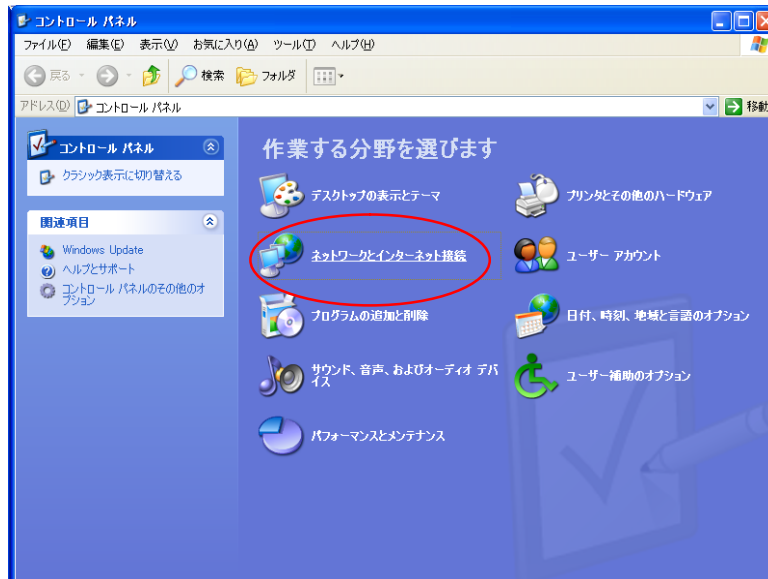
7-1. IPアドレスの設定

初めに本機とネットワーク接続するために、PCを既存のネットワークから外してから、PCのIPアドレスを本機のIPアドレスに合わせます。

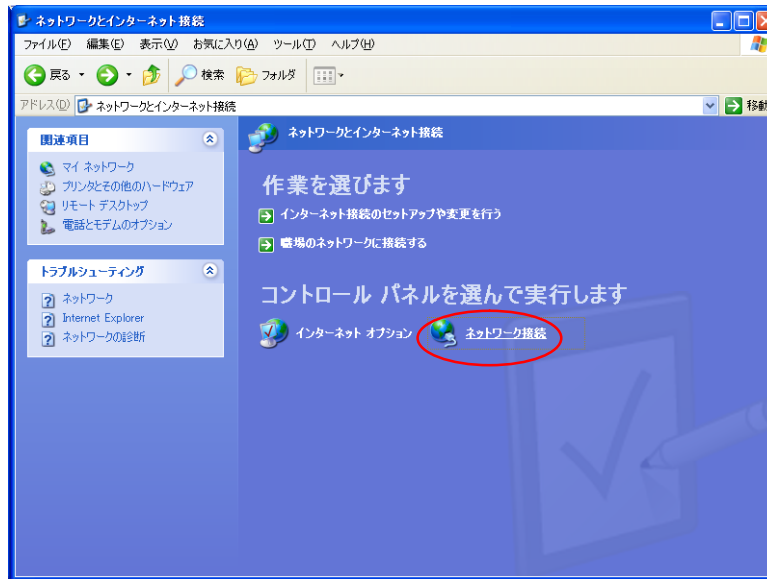
- ① IPアドレスの設定はローカルエリア接続のプロパティから行います。
「ローカルエリア接続」プロパティの表示
スタートボタンをクリックし、コントロールパネルをクリックします。



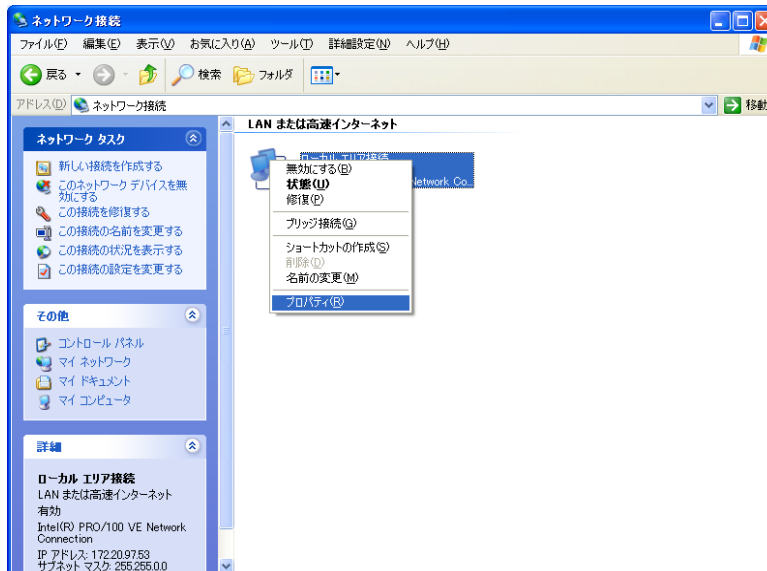
- ② 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。



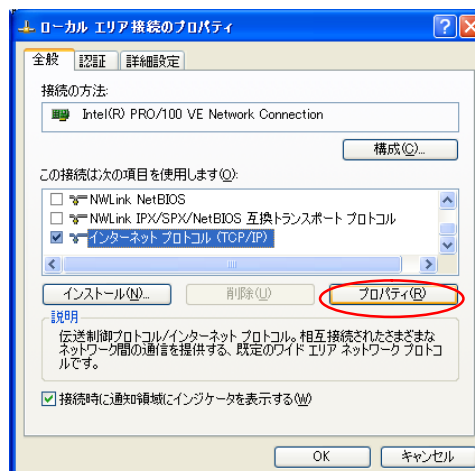
- ③ 「ネットワーク接続」をクリックします。



- ④ 「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

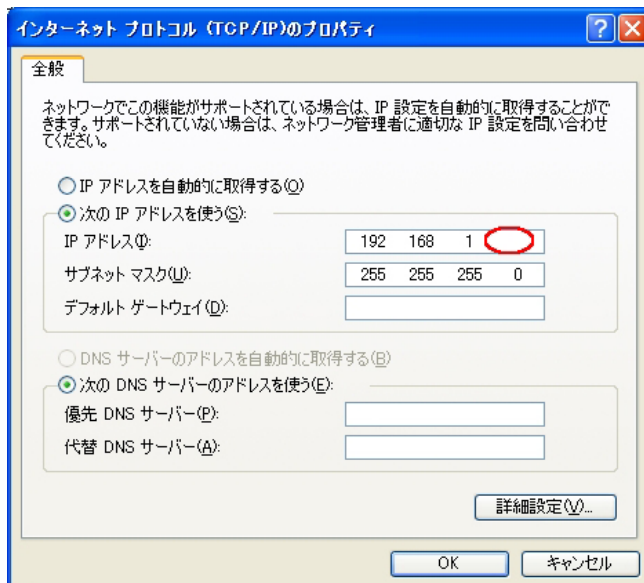


- ⑤ 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」の表示
「インターネットプロトコル (TCP/IP)」をクリックし、「プロパティ」をクリック
します。



- ⑥ 「次のIPアドレスを使う」をクリックして選択します。入力、設定していきます。
※ 本機設定後に元のIPアドレスに戻すため、現在のIPアドレスなどを控えておくことをおすすめします。

- IPアドレスを“192.168.1.○”（○は150以外）に設定してください。
- サブネットマスクを“255.255.255.0”に設定してください。



参考

弊社ネットワーク対応製品のIPアドレスの初期値は以下の通りです。

ネットワークカメラ	: 192.168.1.100
ネットワークエンコーダ	: 192.168.1.100
ネットワークレコーダ	: 192.168.1.200

初期設定(IDE-10)

URL	: http://192.168.1.150/
ユーザー名	: admin
パスワード	: 1
IPアドレス	: 192.168.1.100
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイ	: 192.168.1.1
MTU	: 1454
HTTPポート	: 80
HTTPSポート	: 443

PC動作環境

本製品の設定・メンテナンスを行うには、以下の条件に合うPCが必要になります。

- Microsoft Windows XP
- Internet Explorer 6.0
- Intel Pentium 4 2.0GHz 以上
- メモリ256MB以上 (512MB以上推奨)

8. 本機の電源を入れる

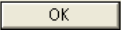
本機には電源スイッチはありません。電源を供給すると、約40秒で起動し、LED表示P(緑色)のLEDが点灯します。

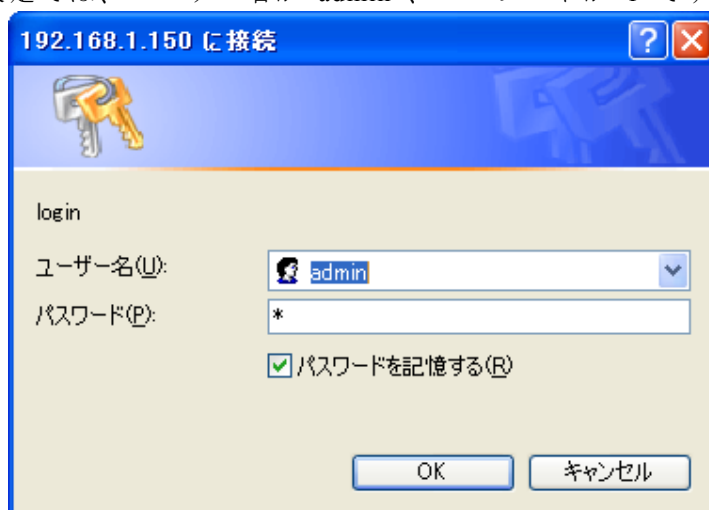
9. 本機とPCを接続する

本機とPCを接続する場合はLANケーブルで接続してください。

I E のアドレスバーに本機のURLを入力します。初期設定では、“http://192.168.1.150/”となります。



ポップアップウィンドウが開き、ユーザー名とパスワードを入力し、 をクリックします。初期設定では、ユーザー名が“admin”、パスワードが“1”です。



ユーザー名とパスワードが正しければ、設定画面が表示されます。

10. 本機を設定する IPアドレス他の設定

- ・PCからIEで接続すると、設定変更，メンテナンスをすることができます。
- ・本機のIPアドレス（初期設定：192.168.1.150）は「設定」モード「IPv4」で変更できます。

※詳細は下記URLから応用編をダウンロードしてご覧いただけます。

応用編は以下のURLからダウンロードできます。

URL <http://www.ikegami.co.jp/products/download/security.html>

- ・「簡単設定ツール」について

本機などの弊社ネットワーク対応製品のIPアドレスを簡単に変更できる便利なツールです。機器を設置した後からでもIPアドレスを変更することができます。

下記Webアドレスからツール（ソフトウェア）をダウンロードすることができます。ご使用前に、「簡単設定ツール」の取扱説明書（ツールバーのヘルプ）をよくお読みのうえ正しくお使いください。

URL http://www.ikegami.co.jp/products/security/network/easy_setting_tool.html

11. 故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、故障かな？と思ったらまず次の内容を確認してください。

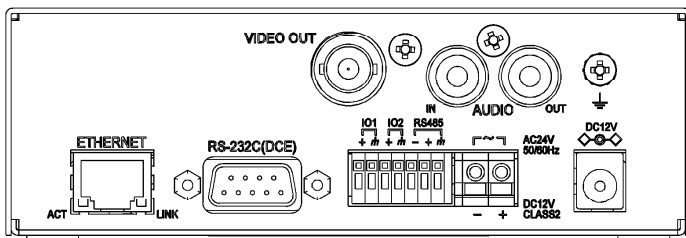
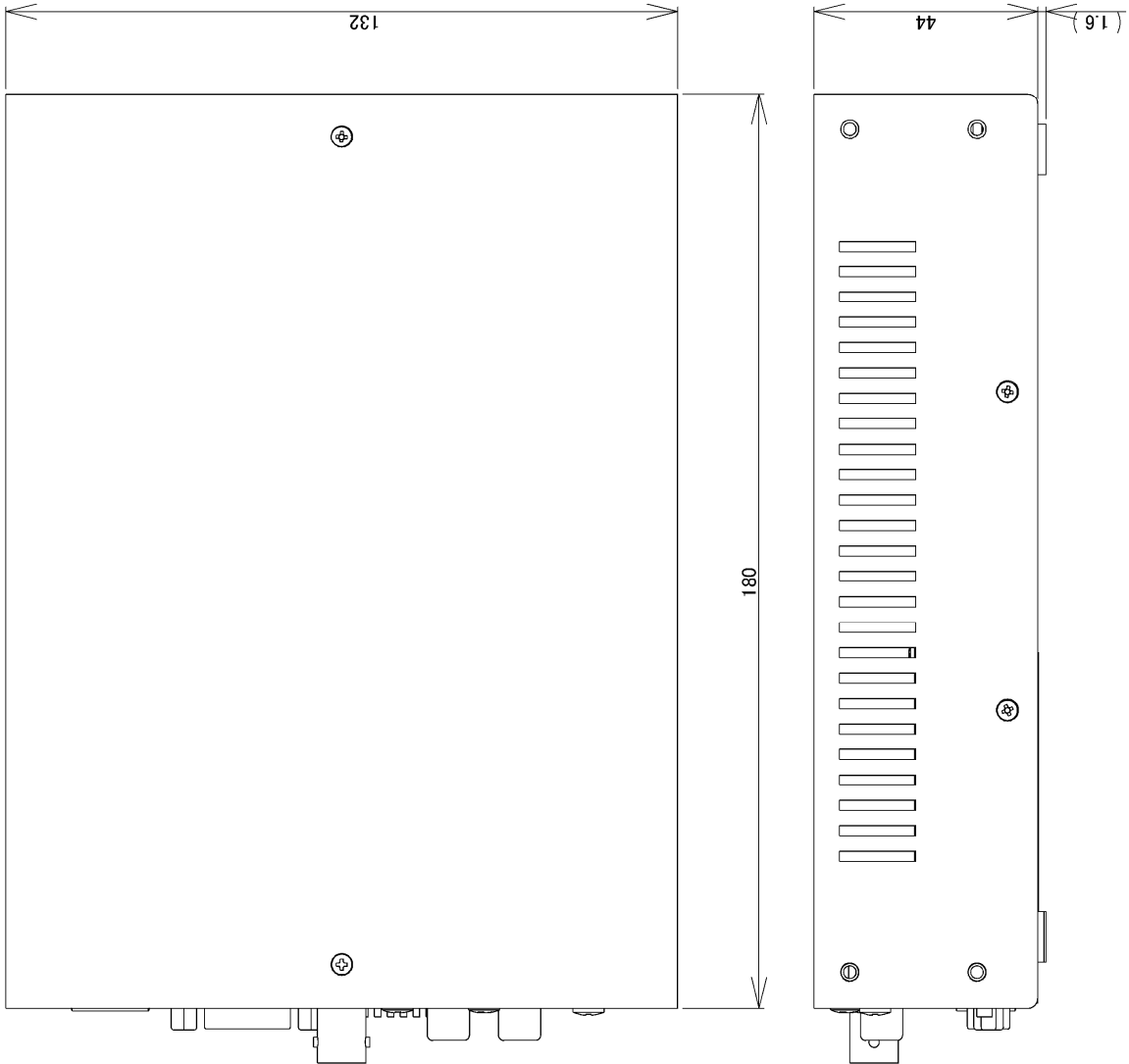
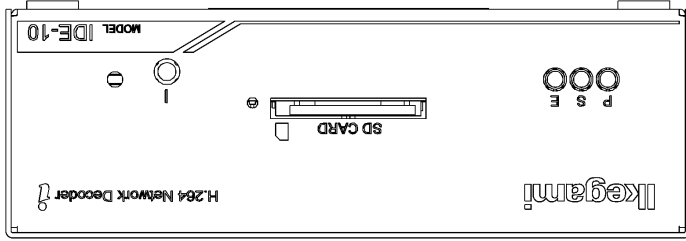
症 状	確認してください	参照 ページ
電源が入らない	● 電源がきちんと入力されていますか？	3
	● PoEの場合、LANケーブルが本機に確実に接続されていますか？	3
PCと接続できない	● IPアドレスはありますか？	4,9
	● LANケーブルが外れていませんか？	3
	● HUBの電源が切れていませんか？	4
	● HUBとの接続は合っていますか？	4
LED(E)が点灯または点滅している	● 電源供給をやめ、担当サービスマンへ連絡してください。	

※接続後のトラブルは、取扱説明書（応用編）をご覧ください。

12. 仕様

(1) 映像出力	VBS 1.0V _{p-p} /75Ω 不平衡
(2) 対応画像圧縮方式	H.264
(3) 映像設定	接続カメラ/エンコーダの設定から選択
(4) 音声	モノラル双方向(全二重) ライン入力：-10dBV/10kΩ 不平衡 ライン出力：-10dBV/600Ω 不平衡
(5) 音声圧縮方式	ADPCM 32Kbps
(6) プロトコル	TCP, UDP, RTP/RTCP, RTSP, HTTP, FTP, DHCP, NTP
(7) ネットワーク	Ethernet 10Base-T/100Base-TX
(8) シリアル	RS-232C DCE RS-485
(9) I/O端子	入力：無電圧接点 出力：オープンコレクタ (MAX 24V 50mA)
(10) 電源	AC24V±10%, 50/60Hz/ DC12V(10.5V~15V)/ PoE(IEEE 802.3af) CLASS 0
(11) 消費電力	約4W
(12) 動作周囲温度/湿度	-10~+50℃/30~90%RH以内(結露しないこと)
(13) 外形寸法(W・H・D)	132(W)×44(H)×180(D)mm(突起物・付属物は含まない)
(14) 質量	約880g
(15) 入出力コネクタ	Ethernet : RJ-45(Auto-MDI/MDIX) VIDEO OUT : BNC AUDIO IN : RCA AUDIO OUT : RCA AC24V/DC12V : 2Pプッシュインターミナル(AC/DC 共用) DC12V : ACアダプタ用ジャック I/O端子 : 4Pプッシュインターミナル(IN/OUT 各1) RS-232C : 9P D-SUB(オス) RS-485 : 3Pプッシュインターミナル SDメモ리카ート [®] スロット : Fullサイズ
(16) 付属品	取扱説明書(導入編) 1冊 ゴム脚 4個 ACアダプタ 1個 保証書(本書内)

13. 外観図



14. 保証とアフターサービス

保証書の記載内容ご確認と保存について

この商品には保証書（本書内）を添付しておりますのでお買い上げの際にお受け取りください。そして所定事項の記入および記載事項をご確認の上、大切に保存してください。

- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。（ただし、消耗品は除く）保証書の記載内容により、お買い上げの販売店が修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店または営業マンにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合には、お客様のご要望により有償修理いたします。
- 修理をご依頼の時は、お手数でももう一度取扱説明書をよくお読みになり、再度お確かめの上、型名、ご購入日、故障状況などをできるだけ詳しくお知らせください。
- その他のアフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店または営業マンにご相談ください。

※早め、早めの保守点検の実施をおすすめします。

- Microsoft、Windows XP、Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- なお、本文中では®、™は省略しています。
- また、本取扱説明書では、Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。

Ikegami

保証書

品番	IDE-10		
製造番号			
お客様名	TEL 様		
ご住所	〒		
取扱販売店名・住所・電話番号			
保証期間	お買い上げ日 年 月 日より 1年間		

本書は、本書記載内容で無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した場合は、お買上げの販売店にご依頼いただき、出張修理に際して本書をご提示ください。

お買上げ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。かならずご確認ください。記入のない場合はお買上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行いたしません。たいせつに保管してください。

《無料修理規定》

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買上げの販売店が無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、お買上げの販売店にご依頼ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買上げ後の設置場所の移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - (ニ) 本書の提示がない場合
 - (ホ) 本書にお買上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。

※この保証書は記載内容の範囲で無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店、又は最寄りの弊社営業所にお問合わせください。

●: 万一故障が発生した場合は、お買上げの販売店にお申し出ください。本商品は当社保証規定に基づいて保証させていただきます。

Ikegami

池上通信機株式会社

本社：
〒146-8567 東京都大田区池上 5-6-16
TEL (03)5700-1111(大代)
<http://www.ikegami.co.jp>

営業本部	〒146-8567 東京都大田区池上 5-6-16 本社ビル	TEL (03)5748-2211 (代)
大阪支店	〒564-0052 吹田市広芝町 9-6 第1江坂池上ビル	TEL (06)6389-4466 (代)
札幌営業所	〒060-0051 札幌市中央区南一条東 1-3 パークイースト札幌ビル	TEL (011)231-8218 (代)
仙台営業所	〒983-0862 仙台市宮城野区二十人町 99 富士フィルム仙台ビル 6F	TEL (022)292-2420 (代)
名古屋営業所	〒465-0051 名古屋市名東区杜が丘 1-1506 加藤第2ビル	TEL (052)705-6521 (代)
福岡営業所	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南 3-7-10 STビル 4F	TEL (092)451-2521 (代)

